



日本共産党金子卓議員

8日投票の筑西市・県議補選で日本共産党が初議席!

鈴木聡氏が自民党推薦候補に勝ち当選、2議席に

民主大宮

NO. 128
2013年 9月
日本共産党大宮支部
電話 (52) 2422
FAX (52) 2471
メールアドレス
kaneko-s@jcp-net.jp

定数65の茨城県議会に、日本共産党は8日投開票の県議補選筑西市選挙区(定数1)で、自民党推薦候補に勝って2議席目を獲得しました。同選挙区では初の議席。当選した鈴木聡氏(68歳)が獲得したのは1万6728票、得票率は52.66%でした。



鈴木聡氏

県議補選の最大の争点は、医療過疎に悩む県西地域の住民の願いに応える新中核病院建設でした。

鈴木氏は「救急医療の体制が貧弱な筑西市は、助かる命も助からない状況です。新中核病院建設は、市民の悲願、私の使命です。議会で追及し、県の重い腰を上げさせます」と決意表明しました。

茨城県政は、事実上、日本共産党以外オール与党で、大型開発を優先し県民のくらし、福祉は全国最低ランクです。

オール与党の県政は、新中核病院の建設という市民の切実な要求に背を向け、県のインフラ整備を果たそうとしていません。

鈴木氏は、党市議団と今年

知事選、田中氏34%を獲得

県知事選が8日投開票され、明るい民主県政をつくる会(労組、民主団体、日本共産党などで構成)の田中重博氏(68歳・無所属)は、25万7625票(得票率34.47%)を獲得、善戦健闘しました。

田中氏は、▽大型開発優先の県政から、医療・福祉・教育充実の県民本位の県政への転換▽東海第二原発の再稼働反対―などの政策を掲げてたたかいました。

東海村長選、福田氏及ぼす

東海第二原発を抱える東海村の村長選が8日投開票され、日本共産党と東海村明るい県政をつくる会推薦の福田明氏(56歳・無所属)は、3238票を獲得しましたが及びませんでした。当選は自民、民主、

公明などの国会議員、県議らの支援を受けた前副村長の山田修氏(52歳)。

福田氏は、東海第二原発の再稼働ストップなどの政策を訴えて奮闘しました。

2回にわたり、厚生労働省に聞き取りをしたほか、医師会や病院の意見を聞くなど、実現へ積極的に活動。選挙戦でも、「市民の命を守る」、この一点で共同を」「オール筑西で要望をしつかり県に届けます」「全国第8位の財政力をくらしに生かせば実現できます」と訴え、共感を広げました。



原発再稼働

「基たたりとも許しません」

福島第1 高濃度汚染水 300t 流出

政府は「事故収束宣言」撤回を

NO NUKES

日本共産党

金子卓議員の一般質問項目

1. 道の駅整備事業について

- (1) アンケート調査結果 (2) 道の駅基本計画7章、親水空間計画 (3) 道の駅基本計画8章、管理運営計画 (4) 道の駅基本計画の周知と意見募集 (5) 「道の駅」のシンボル

2. 災害対策について

- (1) 地域防災計画・原子力災害対策の避難計画具体化 (2) 土砂災害ハザードマップ (3) 洪水ハザードマップ(久慈川の築堤)

3. 公共交通について

- (1) 公共交通の利用実態 (2) 地域公共交通連携計画の見直し

4. 国民健康保険について

- (1) 短期証明書・資格証明書の発行 (2) 国民健康保険税の減免 (3) 徴収推進室



☆金子卓議員のホームページ
<http://www.jcp-net.jp/kaneko-s/>

ご覧ください

日本共産党のホームページを
ご覧ください

日本共産党 検索

日本共産党・金子卓議員の一般質問は

9月19日(木)の1番目です

今議会は8人(19日4人、20日4人)が一般質問をおこないます。
■日本共産党の堀江鶴治議員は19日(木)の4番目です



「道の駅」 基本計画決まる

8月23日の議会全員協議
会で、「道の駅」基本計画の説
明がありました。

基本計画は、8月23日の
臨時庁議で決定され、第一章
・道の駅の導入施設の検討、
第二章・道の駅導入施設の規
模算定、第三章・動線および
ゾーニング計画、第四章・建
築計画、第五章・インフラ計
画、第六章・造成計画、第七
章・親水空間計画、第八章・管
理運営計画で構成され、47
頁あります。

「道の駅」整備面積は、堤
防内を含め約4ヘクタールで

「住宅リフォーム補助」 ぐんぐん伸びてますか

9月2日に開会された第3
回定例議会に、住宅リフォー
ム資金補助金を200万円
(200件分)増額する一般会
計補正予算案が計上されまし
た。

住宅リフォーム資金補助は
今年で3年目となります。市
内の施工業者によって住宅の
リフォーム工事をおこなう方に
対し、10万円を上限に補助
をする制度です。

す。施設規模は、駐
車場(小型車130
台・大型車18台な
ど)、情報発信施設、
地域連携施設として

農産物直売施設・特
産物販売施設・加工
施設・飲食施設・多
目的室・イベント広
場・農園・公園・親水
広場等、屋内面積
1411㎡、屋外
面積2万4162
㎡です。

基本計画の概要
版(6頁)が8月2
8日の定例記者会
見資料にありました。必要な
方はご連絡ください。

施設配置については、「基本
実施計画を通じて、今後も

※リフォーム工事とは、住宅の
修繕・改築・増築・模様替え・耐震
工事等をいいます。(火災・風水害
・震災・その他の自然災害による場
合を除く)

※東日本大震災による修繕工事
は対象となりませんが、併せてり災
証明以外のリフォーム工事をおこ
なう場合は、リフォーム工事のみが
対象となります。

今年度これまでに、昨年度
の2倍の申請があり、今回の
増額補正計上となりました。

この制度は、工事の施工業
者を市内の業者に限定してお
り、本年8月末までの累計で

今年度これまでに、昨年度
の2倍の申請があり、今回の
増額補正計上となりました。



検討を進めていきます」(基
本計画書)とあります。「こ
意
見をお寄せください。」

これまでの利用実績

	H23年度	H24年度	H25年度
件数	25件	44件	37件

※H25年度は、8月末現在の
数値

補助額969万千円に対し、
工事費総額が1億6千万円の
工事が市内事業者の受注拡大
につながり、地域経済波及効
果は極めて高いものです。

「道の駅」施設配置イメージ

